

令和7年2月4日

新入生保護者様

川崎市立 稲田小学校
校長 青木あゆ子

自助袋の準備のお願い

晩寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、ご入学にあたり、災害時に使用する「自助袋」の準備をお願いいたしたくご連絡申し上げます。下記をご覧になり、準備へのご協力をお願いします。なお、不明な点等ございましたら、教頭（911-7041）までご連絡ください。

○自助袋とは

自然災害等で帰宅できず、学校にとどまることを余儀なくされたとき、1食分の飲食となる物品を各自で用意し、学校で預かります。今後、これを自助袋（じじょぶくろ）と呼びます。

○自助袋に入れるもの

お子さんに合わせた**1食分**の非常食を入れてください。入れるものはお子さんと確認し、一つ一つにすべて記名をお願いします。（他のお子さんの物と区別するため）

非常事態にお子さんが食べやすいかどうか、また、賞味期限などにご留意ください。

飲料水（500mlは）別途、PTA 予算にて用意し、まとめて保管し災害時に提供します。

○自助袋を使う時

災害等で帰宅ができないと判断した場合、保護者などの登録者に引取りをお願いしています。

交通マヒなどで同日中にお迎えに来られない場合、子どもに自助袋を渡し、その中の食料を食べてお迎えを待ちます。

○学校での予定保管期間

第1期： 4月7日（月）入学式当日 ～ 10月10日（金）前期終業式
一旦返却します、ご家庭で再度中身の確認等をお願いします。

第2期： 10月15日（水）後期始業式 ～ 3月25日（水）修了式

※ご家庭で自助袋とする袋を用意し、非常食等を入れてください。A5サイズぐらいの大きさで、ジッパー付きビニール袋、または、布で手作りしてくださっても構いません。ビニール袋の中には、見えるように記名用紙も一緒に封入します。布の袋の場合は、表から名前がはっきりと見えるように、記名の布を縫い付けてください。

※自助袋を使わざるを得ない状況が起こった場合でも、建物の崩壊等で自助袋が破損したり、引き渡し完了し児童に渡せなかったりと、計画通り運用されないことも考えられます。あくまで、自助袋は備えの一つとしてお考えください。

自助袋用の袋に、1食分の非常食を入れて4月7日（月）入学式当日に他の提出書類と一緒にご提出ください。

※「自助袋」についてご不明な点がございましたら、教頭（911-7041）までお問合せください。

<内容例>

実際にこのくらいの量が入ります。入れるもの全てに記名をお願いします。



食品（栄養補助食品など）・ウェットティッシュ・マスク（予備も）・衛生用品・使い捨てカイロ等、ぜひ、お子さんと相談しながら一緒にご準備ください。

R6年度、実際に使用しました。

※あまりたくさんものを保管することはできませんので、袋の大きさはA5サイズをお守りください。